

平成26年度原子力関連産業人材育成事業

第1回招へい事業

1) 招へい者

国営原子力会社「カザトムプロム」製造局 主任マネージャー
カザフスタン共和国産業・新技術省 原子力委員会 技術協力部 主任専門家
カザフスタン共和国産業・新技術省 報道官
「放射線安全・環境研究所」遺伝子情報工学研究室 室長
「カザフスタン原子力協会」／原子力技術安全保障科学技術センター副所長
「カザフスタン原子力協会」放射線専門家

2) テーマ

- 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策や環境保護政策、および関連技術開発の現状と同分野における日本とカザフスタンの協力の展望
 - 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策・制度と関連環境保護政策（特に東日本大震災後の変化→次項継続テーマと関連）
 - 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策・環境保護技術の現状と開発の展望
 - 日本の原子力・放射線安全利用技術分野の研究開発および人材育成の現状と展望
 - 日本の最先端原子力・放射線安全利用技術分野におけるカザフスタンとの協力、技術移転の可能性と展望

- 原子力分野における日本とカザフスタンとの協力拡大の可能性（継続テーマ）
 - カザフスタンの原子力政策の現状と原子力産業発展における課題（カザフ側からの情報提供に基づく意見交換）
 - 東日本大震災後の日本の原子力を取り巻く現状
 - －福島からの教訓：原子力管理を巡る政策的・機構的議論
 - －放射能被害対策と国際協力
 - 原子力および関連分野における二国間協力発展の可能性
 - －2013年7月の佐藤・経済産業大臣政務官の訪問で、カザフスタンにおける原子力発電所建設計画への協力を含む原子力分野での協力の重要性について意見が一致。また2014年3月の日本・カザフスタン首脳会談において安倍総理より福島の実験を踏まえた安全性の高い技術の提供など、日本からの支援について言及、これに対しナザルバエフ大統領から日本の技術に対する高い関心が示されたところ、これらの経緯を踏まえた今後の原子力分野における官民双方の協力の方向性

3) 招へい日程とプログラム概要

期間：平成26年7月26日（土）～8月1日（金） 7日間

	日付	時刻	日程	宿泊地
0	7/25 (金)	23:10	アルマトイ発 (OZ578)	機中泊
1	7/26 (土)	07:50 09:00 11:10	ソウル着 ソウル発 (OZ102) 成田着 *成田空港→都内ホテル (専用車) *ホテルチェックイン	東京
2	7/27 (日)		自由行動	東京
3	7/28 (月)	9:30 10:00 12:00 14:00 16:00	<p>■キックオフ・ミーティング (於：ROTOBO会議室)</p> <p>■基調講演 「最近の日本の原子力を巡る状況」</p> <p>■カザフスタン原子力プレゼンテーション (於：証券会館、第5会議室) T.ダイルベコフ 国営原子力会社「カザトムプロム」 製造局主任マネージャー 「カザフスタンにおける主要な原子力機関」 A.クレピコフ 原子力技術安全保障科学技術センター副所長 「高速炉BN-350の第一、第二回路のナトリウム循環」 S.スポチン 放射線安全・環境研究所遺伝子情報工学研究室室長 「放射線事故被害地域の予測評価のためのセミパラチンスク核実験場の放射線環境の調査データ利用の可能性」</p>	東京
4	7/29 (火)	09:30 12:00 14:30 16:00 17:00 18:06	<p>■(株)東芝 訪問 09:30 磯子エンジニアリングセンター到着 09:30-09:50 東芝及び (IEC) 紹介 09:50-10:10 AP1000紹介 10:10-10:30 福島復旧に向けての東芝の活動 10:30-10:55 CAD視察 10:55-11:00 構内移動 11:00-11:30 研究棟視察 11:30-11:35 構内移動 11:35-12:00 講評・意見交換 12:00 出発</p> <p>■経済産業省ロシア・中央アジア・コーカサス室表敬 ■経済産業省資源エネルギー庁原子力政策課 訪問・意見交換 「日本の原子力政策とカザフスタンとの協力」</p> <p>上野発 (JR特急スーパーひたち43号) 水戸着</p>	水戸

5	7/30 (水)	08:00 10:30 14:00	<p>*水戸発→福島（専用車）</p> <p>■福島第二原子力発電所 訪問 10:20-10:30 福島第二原発到着、本人確認・移動 10:30-11:20 挨拶、福島第二原発概要説明 11:20-12:00 昼食、着替え 12:15-13:05 4号機原子炉建屋 13:25-13:35 1号機海水熱交換器建屋 13:40-13:45 1号機原子炉建屋南側道路 13:50-14:00 着替え、質疑応答</p> <p>*福島→水戸（専用車）</p>	水戸
6	7/31 (木)	08:30 09:15 14:00 15:27 16:36 17:00	<p>*水戸発→大洗（JAEA手配車）</p> <p>■（独）日本原子力研究開発機構 訪問 09:15 大洗研究開発センター着 09:25-09:45 JAEA概況説明 09:45-09:55 視察団長ご挨拶 09:55-10:35 原子力水素・熱利用研究センタープレゼン 10:45-11:35 高温工学試験研究炉「HTTR」視察 11:55-12:45 昼食懇談(大洗パークホテル) 13:05-13:55 照射試験炉「JMTR」視察 14:00 大洗研究開発センター発 14:30 水戸駅南口着</p> <p>*大洗→水戸駅（JAEA手配車） 水戸発（JR特急フレッシュひたち48号） 上野着 *上野→ROTOBO（地下鉄） ■ラップアップミーティング（於：ROTOBO）</p>	東京
7	8/1 (金)	13:10 15:40 18:10 21:55	<p>*ホテルチェックアウト *都内ホテル→成田空港（専用車）</p> <p>成田発（OZ101） ソウル着 ソウル発（OZ577） アルマトイ着</p>	



(株)東芝 磯子エンジニアリングセンター訪問（7月29日）



福島第二原子力発電所の視察（7月30日）



福島第二原子力発電所の視察（7月30日）



（独）日本原子力研究開発機構 高温工学試験研究炉の視察（7月31日）

第2回招へい事業

1) 招へい者

核物理研究所副所長（物理保護担当）

カザフスタン共和国エネルギー省 原子力・エネルギー監督・管理委員会

核物理安全保障・体制局 主任専門家

カザフスタン共和国エネルギー省 原子力・エネルギー監督・管理委員会

物資管理・国際保障局 主任専門家

国営原子力会社「カザトムプロム」 メディア対応主任専門家

国立原子力センター「放射線安全・環境研究所」 技師／

「カザフスタン原子力協会」クルチャトフ支部

2) テーマ

- 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策や環境保護政策、および関連技術開発の現状と同分野における日本とカザフスタンの協力の展望
 - 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策・制度と関連環境保護政策（特に東日本大震災後の変化→次項継続テーマと関連）
 - 日本の原子力・放射線利用に関わる安全対策・環境保護技術の現状と開発の展望
 - 日本の原子力・放射線安全利用技術分野の研究開発および人材育成の現状と展望
 - 日本の最先端原子力・放射線安全利用技術分野におけるカザフスタンとの協力、技術移転の可能性と展望

- 原子力分野における日本とカザフスタンとの協力拡大の可能性（継続テーマ）
 - カザフスタンの原子力政策の現状と原子力産業発展における課題（カザフスタン側からの情報提供に基づく意見交換）
 - 東日本大震災後の日本の原子力を取り巻く現状
 - －福島からの教訓：原子力管理を巡る政策的・機構的議論
 - －放射能被害対策と国際協力
 - 原子力および関連分野における二国間協力発展の可能性
 - －2013年7月の佐藤・経済産業大臣政務官の訪問で、カザフスタンにおける原子力発電所建設計画への協力を含む原子力分野での協力の重要性について意見が一致。また2014年3月の日本・カザフスタン首脳会談において安倍総理より福島の実験を踏まえた安全性の高い技術の提供など、日本からの支援について言及、これに対しナザルバエフ大統領から日本の技術に対する高い関心が示されたところ、これらの経緯を踏まえた今後の原子力分野における官民双方の協力の方向性

3) 招へい日程とプログラム概要

期間：平成26年8月23日（土）～29日（金） 7日間

	日付	時刻	日程	宿泊地
0	8/22 (金)	23:10	アルマトイ発 (OZ578)	機中泊
1	8/23 (土)	07:50 09:00 11:10	ソウル着 ソウル発 (OZ102) 成田着 *成田空港→都内ホテル (専用車) *ホテルチェックイン	東京
2	8/24 (日)		自由行動	東京
3	8/25 (月)	09:30 10:00 12:00 13:30 15:00 17:00 18:06	<p>■キックオフ・ミーティング (於：ROTOBO会議室)</p> <p>■基調講演 (於：ROTOBO会議室) 「最近の日本の原子力を巡る状況」</p> <p>■経済産業省ロシア・中央アジア・コーカサス室表敬 ■経済産業省資源エネルギー庁原子力政策課 訪問・意見交換 「日本の原子力政策とカザフスタンとの協力」</p> <p>上野駅発 (JR特急フレッシュひたち) 水戸駅着</p>	水戸
4	8/26 (火)	08:30 09:15 14:00 15:27 16:36	<p>*水戸発→大洗 (JAEA手配車)</p> <p>■ (独) 日本原子力研究開発機構 訪問 09:00 大洗研究開発センター着 09:10-09:30 JAEA概況説明 09:30-09:40 視察団長ご挨拶 09:40-10:20 原子力水素・熱利用研究センタープレゼン 10:20-10:40 高温工学試験研究炉「HTTR」(模型) ／連続水素製造試験施設視察 (ISプロセス) 10:50-11:30 「常陽」視察 12:00-12:45 昼食懇談(大洗パークホテル) 13:05-13:55 照射試験炉「JMTR」視察 14:00 大洗研究開発センター発 14:30 水戸駅南口着</p> <p>*大洗→水戸駅 (JAEA手配車) 水戸発 (JR特急フレッシュひたち48号) 上野着</p>	東京

5	8/27 (水)	08:30 ホテル発→横浜（専用車） 09:30 ■（株）東芝 訪問 09:30 磯子エンジニアリングセンター到着 12:30 09:30-09:55 東芝及び（IEC）紹介 09:55-10:20 AP1000紹介 10:20-10:45 福島復旧に向けての東芝の活動 10:45-11:10 CAD視察 11:10-11:15 構内移動 11:15-11:45 研究棟視察 11:45-11:50 構内移動 11:50-12:20 講評・意見交換 12:30 出発 16:30 羽田空港発（ANA238） 18:20 福岡空港着	福岡
6	8/28 (木)	*福岡→玄海（専用車） 10:00 ■九州電力玄海原子力発電所 訪問 12:30 玄海エネルギーパーク 到着 ー挨拶、概要説明 13:30 玄海エネルギーパーク視察 15:40 13:50 発電所構内（3・4号機）視察 ー安全対策実施状況等 15:10 玄海エネルギーパーク着 ー質疑応答 15:40 玄海エネルギーパーク発 *玄海→福岡空港（専用車） 19:10 福岡空港発（ANA268） 20:55 羽田空港着 *羽田→ホテル（地下鉄）	東京
7	8/29 (金)	9:00 *都内ホテル→成田空港（専用車） 12:30 成田発（OZ101） 15:00 ソウル着 18:10 ソウル発（OZ577） 21:55 アルマトイ着	



（独）日本原子力研究開発機構訪問（8月26日）



(株)東芝 磯子エンジニアリングセンター訪問（8月27日）



玄海原子力発電所 エネルギーパークにて（8月28日）